

平成 30 年度

事業報告書

社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会

I 平成 30 年度事業実績概要

少子高齢化や人口減少が一段と進み、地域の相互扶助機能の低下などコミュニティの脆弱化が叫ばれている中で、認知症の増加や社会的孤立、生活困窮者など地域における福祉課題が複雑化、深刻化し、複合的な課題を抱える世帯が地域の中で顕著になってきました。国においては、生活困窮者自立支援制度の創設、介護保険制度における新たな総合事業の実施、社会福祉法人制度改革などめまぐるしく動いており、更には地域共生社会の実現に向けた地域福祉活動を推進することが極めて重要であることが示されました。

このような社会情勢や国の動向を踏まえ、長年地域福祉活動を推進してきた社協への期待や要請が一層大きくなると同時に、これまでも様々な事業により地域の課題解決の支援に取り組んできた社協もこれからの活動のあり方が問われております。

当会としては、平成 28 年度に「第 2 期鹿屋市地域福祉活動計画」を策定し、「市民誰もが安心して暮らせる健康でぬくもりに満ちた福祉コミュニティの創造」の実現に向けて、行政をはじめ、町内会、民生委員・児童委員、社会福祉施設・団体、ボランティア、NPOなどと連携を図り、地域福祉の向上に努めてまいりました。また、平成 30 年度には、地域力強化推進事業に取り組み、地域福祉コーディネーターや生活支援コーディネーター等を中心とした地域づくりや、各分野との連携により、福祉課題解決の取り組みや社協と連携して社会貢献事業を実施している社会福祉法人との情報交換会を開催し、協働の取り組みを推進するなど地域に必要な福祉サービスの提供を強化してきました。

一方経営面においては、会員制度の改正や組織改編、介護報酬の見直し等により、やや収支が改善しつつありますが、依然として厳しい状況が続いております。また、介護に従事する職員募集に対し応募者数が少ないなど、職員確保が大きな課題となっております。

平成 30 年度は「鹿屋市社会福祉協議会発展・強化計画」に基づき、本会の事業・組織・財政等の基盤強化を図るとともに、地域福祉推進の中核的な団体として役職員等が一丸となって次の重点目標を掲げて事業を推進しました。

重点項目

- 1 社会福祉協議会の事業・組織・財政の基盤強化
- 2 地域福祉活動の推進(我が事・丸ごと地域づくり推進事業, 生活支援体制整備事業の推進)
- 3 権利擁護推進センターの円滑な運営と高齢者等の権利擁護の推進
- 4 広報啓発活動等の充実
- 5 指定管理施設「市民交流センター福祉プラザ, 輝北ふれあいセンター」の適正な管理運営
- 6 在宅福祉サービス事業の充実と効率的な運営

II 事業実績報告

【総務課所管】

1 会務の運営並びに連絡・協調

(1) 本会の円滑な運営と事業の推進を図るため、次の役員会等を開催した。

①理事会の開催 (3回)

開催日	出席者数	審議事項等
第1回 5月31日(木)	理事 10人 監事 3人 計 13人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度事業報告 ・平成29年度会計収支決算 ・平成30年度会計補正予算(第1号) ・評議員候補者の推薦 ・評議員選任・解任委員会委員の選任 ・評議員選任・解任委員会の招集 ・定時評議員会の招集
第2回 11月20日(火)	理事 12人 監事 2人 計 14人	<ul style="list-style-type: none"> ・専決事項(会計補正予算(第2号))の報告 ・平成30年度会計補正予算(第3号) ・職員就業規則の一部改正 ・居宅介護等事業、居宅介護支援事業及び訪問入浴介護事業に従事する嘱託職員の就業等に関する規程の一部改正 ・居宅介護等事業、居宅介護支援事業及び訪問入浴介護事業に従事する非常勤職員の就業等に関する規程の一部改正 ・第2回評議員会の招集
第3回 3月18日(月)	理事 10人 監事 3人 計 13人	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度会計補正予算(第4号) ・平成31年度事業計画 ・平成31年度会計収支予算 ・定款の一部改正 ・特定相談支援事業所運営規程の制定 ・事務局規程の一部改正 ・表彰規程の一部改正 ・権利擁護推進センター設置運営規程の一部改正 ・職員就業規則の一部改正 ・嘱託職員の就業等に関する規程の制定 ・非常勤職員の就業等に関する規程の制定 ・居宅介護等事業、居宅介護支援事業及び訪問入浴介護事業に従事する嘱託職員の就業等に関する規程の一部改正 ・居宅介護等事業、居宅介護支援事業及び訪問入浴介護事業に従事する非常勤職員の就業等に関する規程の一部改正 ・第3回評議員会の招集

②評議員会の開催（3回）

開催日	出席者数	審議事項等
第1回(定時評議員会) 6月14日(木)	18人	・平成29年度事業報告 ・平成29年度会計収支決算 ・平成30年度会計補正予算(第1号) ・理事の選任
第2回 11月28日(水)	20人	・専決事項(会計補正予算(第2号))の報告 ・平成30年度会計補正予算(第3号)
第3回 3月26日(火)	25人	・平成30年度会計補正予算(第4号) ・平成31年度事業計画 ・平成31年度会計収支予算 ・定款の一部改正

③正副会長会の開催（3回）

開催日	出席者数	審議事項
第1回 5月21日(月)	3人	・第1回理事会及び定時評議員会上程議案
第2回 11月12日(月)	3人	・第2回理事会及び第2回評議員会上程議案
第3回 3月11日(月)	2人	・第3回理事会及び第3回評議員会上程議案

④監事会〈監事監査〉の開催（1回）

開催日	出席者数	監査事項等
5月15日(火)	3人	・平成29年度業務執行の状況及び会計収支決算等

⑤評議員選任・解任委員会の開催（1回）

開催日	出席者数	審議事項
7月5日(木)	5人	・評議員(5人)の選任

(2) 適正かつ効率的な組織運営と事務事業の見直しに努めた。

①定款・規程等の適正な管理

- ・定款の改正 1回
- ・規程の制定 3規程
- ・規程等の改正 1規則, 8規程

②既存の事務事業の見直し

- ・事務事業検証作業の実施(平成30年8月20日(月)～8月29日(水))

③事業・組織・財務等の基盤強化

- ・発展・強化計画の進行管理
- ・財政再建計画(3ヶ年計画)の進行管理
- ・予算ヒアリングの実施(平成30年10月15日(月)～10月16日(火))

④職員人事と処遇管理(適正且つ効果的な人員配置, 労務, 給与, 福利厚生, 辞令他)

⑤財務会計等の運営・管理

- ・適正な会計処理(予算, 決算, 経理事務等)
- ・財産の適正な管理(基本財産, 固定資産物品, 基金等)
- ・内部会計監査の実施(平成30年11月30日(金))

⑥個人情報(マイナンバー等)の適正な管理

⑦法人全体の庶務

⑧職員の健康管理

- ・衛生委員会の開催(12回)
 - ・職員定期健康診断，産業医による職場巡視及び健康指導の実施(10回)
 - ・ストレスチェックの実施
- (3) 関係機関・団体等との連絡・協調に努めた。

①行政との連絡・協調

- ・保健福祉部との合同会議の開催（平成30年5月25日（金））

②住民自治組織との連絡・協調

③関係諸機関及び団体，社会福祉法人等との連絡・協調

④県社協，九社連，全社協との連携

2 会員制度の周知と加入促進

社協会員制度について，社協だよりへの掲載等により市民への周知と加入促進に努めた。

区 分	会費額	加入者数	会費納入額
一般会員	1世帯 300円	19,570世帯	5,870,810円
団体会員	1口 3,000円	83団体（83口）	249,000円
特別会員	1口 10,000円	58会員（60口）	600,000円

3 広報活動等の推進

社協事業に対する市民の理解と関心を深めていただきながら，福祉に関する様々な情報を提供するために，次の広報活動等を実施した。

(1) 社協だよりの発行による広報（4回）

号数	発行日	発行部数	備 考
第40号	4月28日発行	42,000部	町内会全戸等に配布(A4,12頁,カラー)
第41号	7月13日発行	42,000部	町内会全戸等に配布(A4,12頁,カラー)
第42号	10月26日発行	42,000部	町内会全戸等に配布(A4,12頁,カラー)
第43号	1月11日発行	42,000部	町内会全戸等に配布(A4,12頁,カラー)

(2) 社協ホームページによる広報

更新回数	38回	閲覧件数	25,120件
------	-----	------	---------

(3) 社協活動紹介用パネル展示等による広報

展示日(期間)	展示場所(イベント内容)
10月20日(土)～10月26日(金)	リナシティかのや（鹿屋市ふれあい福祉まつり）
10月31日(水)～11月5日(月)	プラッセだいわ鹿屋店（ハートフルウィーク）

4 社会福祉功労者の表彰

鹿屋市ふれあい福祉まつり等で，社会福祉功労者の表彰を行った。

被表彰者	個人	1人	心配ごと相談員
	施設	1施設	社会福祉施設（養護老人ホーム寿光園）

5 指定管理施設の適正な管理運営

高齢者や障がい者をはじめ，すべての市民が健康でいきいきと自立した生活を営み，社会参加活動を行うと共に，誰もが気軽に交流を深めることができる地域福祉活動の拠点施設として，サービスの質の向上と運営の効率化に留意し，適切な運営管理に努めた。

(1) 鹿屋市市民交流センター福祉プラザの管理運営

①利用実績等

- ・利用件数 3,049 件
- ・利用者人数 38,912 人
- ・事故・苦情件数 事故件数（体調不良による対応）：3 件，苦情件数：2 件

②市民ふれあい教養講座

ア 夏休み親子ふれあいものづくり体験教室（かのやおもちや病院と共催）

回数	1 回
実施日時	平成 30 年 8 月 18 日（土）10:00～15:00
場所	リナシティかのや(2 階) 情報研修室 他
内容	親子でふれあいながら、「ソーラーカー」を製作し，走行させる。
講師	かのやおもちや病院 ドクター6 人
参加者数	6 家族 13 人

イ 傾聴ボランティア養成講座

回数	6 回
実施日時	【第 1 回】平成 30 年 7 月 20 日(金) 19:00～20:30 【第 2 回】平成 30 年 7 月 27 日(金) 19:00～20:30 【第 3 回】平成 30 年 8 月 3 日(金) 19:00～20:30 【第 4 回】平成 30 年 8 月 10 日(金) 19:00～20:30 【第 5 回】平成 30 年 8 月 17 日(金) 19:00～20:30 【第 6 回】平成 30 年 8 月 24 日(金) 19:00～20:30
場所	リナシティかのや(2 階) 情報研修室
内容	傾聴に必要な基礎知識の習得と実習
講師	福崎 英子 氏（鹿児島メンタルサポート研究所研究員 スクールカウンセラー）
延べ受講者数	53 人

ウ かがしま弁講座

回数	5 回
実施日時	【第 1 回】平成 30 年 5 月 15 日(火) 13:30～15:00 【第 2 回】平成 30 年 5 月 23 日(水) 13:30～15:00 【第 3 回】平成 30 年 5 月 29 日(火) 13:30～15:00 【第 4 回】平成 30 年 6 月 5 日(火) 13:30～15:00 【第 5 回】平成 30 年 6 月 12 日(火) 13:30～15:00
場所	リナシティかのや(2 階) 情報研修室
内容	鹿児島弁の温かさ，おもしろさを学びながら次世代に継承していく
講師	鹿児島弁検定協会 大隅支部 今掛 富代子 氏
延べ受講者数	90 人

エ 子育てコミュニケーション講座

回数	5 回
実施日時	【第 1 回】平成 30 年 6 月 1 日(金) 10:00～11:30 【第 2 回】平成 30 年 6 月 8 日(金) 10:00～11:30 【第 3 回】平成 30 年 6 月 15 日(金) 10:00～11:30 【第 4 回】平成 30 年 6 月 22 日(金) 10:00～11:30

	【第5回】平成30年6月29日(金) 10:00～11:30
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室 他
内 容	リラックスして子育てを行うための基礎知識の習得と実習
講 師	子育てサポートコーディネーター 田之脇 理恵子 氏 (第1回) 音楽療法士 坂中 慈子 氏 (第2回) カラリスト 榎本 真夕 (第3回) NPO法人心のサポート「親学」代表理事 神田 淳子 氏 (第4回) NPO法人健康づくりフォーラム 理事 川尻 彰 氏 (第5回)
延べ受講者数	89人
そ の 他	無料託児サービスの実施 (延託児人数 71人)

オ 音楽療法講座

<シニア向けコース>

回 数	3回
実 施 日 時	【第1回】平成30年9月21日(金) 13:30～15:00 【第2回】平成30年9月28日(金) 13:30～15:00 【第3回】平成30年10月12日(金) 13:30～15:00
場 所	リナシティかのや(2階) リハーサル室
内 容	和気あいあいと、脳も体も心も喜ぶような音楽を楽しむ
講 師	坂中 慈子 氏 (音楽療法士)
延べ受講者数	133人

<介護従事者向けコース>

回 数	3回
実 施 日 時	【第1回】平成30年10月18日(木) 13:30～15:00 【第2回】平成30年10月25日(木) 13:30～15:00 【第3回】平成30年11月9日(金) 13:30～15:00
場 所	リナシティかのや(2階) リハーサル室
内 容	高齢者施設、サロン等で実践できるレクリエーションを学ぶ
講 師	坂中 慈子 氏 (音楽療法士)
延べ受講者数	67人

③福祉プラザ講演会

ア 育児講演会

日 時	平成30年11月27日(火) 13:30～15:30
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室
聴 講 者 数	79人
内 容	発達障がいへの理解と支援 ～共生社会を目指して～
講 師	鹿児島県子ども総合療育センター地域支援監 田邊 貴仁 氏
そ の 他	無料託児サービスの実施 (託児 7人)

イ 福祉講演会

日 時	平成30年10月6日(土) 14:00～15:30
場 所	リナシティかのや(3階) ホール
聴 講 者 数	181人

演 題	言葉が人生を変える
講 師	坂元 誠一 氏 (DJ ポッキー)

④健康ふれあい講座

ア つぼと健康講座

回 数	5回
実 施 日 時	【第1回】平成30年 8月 29日(水) 13:50~15:20 【第2回】平成30年 9月 11日(火) 13:50~15:20 【第3回】平成30年 9月 18日(火) 13:50~15:20 【第4回】平成30年 9月 25日(火) 13:50~15:20 【第5回】平成30年 10月 2日(火) 13:50~15:20
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室
内 容	東洋医学に関する「つぼと健康」をテーマに、誰にでもできる日常の健康法についての知識と技術を学ぶ
講 師	泊 平八郎 氏 (鹿児島鍼灸専門学校付属鍼灸治療院 院長)
延べ受講者数	203人

イ 健康づくり講座 (ウォーキング・貯筋運動)

回 数	5回 (ウォーキング3回・貯筋運動2回)
実 施 日 時	【第1回】平成30年10月 3日(水) 13:30~15:00 【第2回】平成30年10月 10日(水) 13:30~15:00 【第3回】平成30年10月 17日(水) 13:30~15:00 【第4回】平成30年10月 24日(水) 13:30~15:00 【第5回】平成30年10月 31日(水) 13:30~15:00
場 所	リナシティかのや(2階) 情報研修室 他
延べ受講者数	160人
講 師	北村 尚浩 氏 (鹿屋体育大学 生涯スポーツ実践センター長) (第1回~第3回) 柳沼 悠 氏 (鹿屋体育大学 生涯スポーツ実践センター 特任助教) (第4回・第5回)
内 容	ウォーキングと貯筋運動に必要な基礎知識の習得と実習

⑤高齢者教養講座

ア 男性のための料理教室

回 数	5回
実 施 日 時	【第1回】平成30年11月 1日(木) 10:00~13:00 【第2回】平成30年11月 9日(金) 10:00~13:00 【第3回】平成30年11月 15日(木) 10:00~13:00 【第4回】平成30年11月 22日(木) 10:00~13:00 【第5回】平成30年11月 29日(木) 10:00~13:00
場 所	リナシティかのや(2階) 調理室・団体活動室
延べ受講者数	46人
講 師	鹿屋市食生活改善推進員5人
内 容	栄養に関する基礎知識の習得と調理技術の実習

イ 高齢者パソコン講座

回 数	23回 (word編 10回/ excel編 9回/ 年賀状作成編 4回)
実 施 日 時	【word編】 7月2日~6日, 7月9日~13日 (延べ10回)

	【excel 編】 9月3日, 9月5日～7日, 9月10日～14日 (延べ9回) 【年賀状作成編】 11月26日～29日 (延べ4回) 各回 13:30～16:30
場 所	リナシティかのや (1階) パソコン学習室
延べ受講者数	253人
講 師	柴田 悦子 氏 (情報プラザ パソコン講座講師)
講 師 助 手	井料 講児 氏
内 容	パソコンの基礎操作の習得と実習

⑥福祉プラザ利用登録団体連絡会

ア 福祉プラザ利用登録団体の登録

登録団体数	65団体 (平成31年3月31日)
新規登録団体数	7団体

イ 福祉プラザ利用登録団体連絡会の開催

日 時	平成31年2月21日 (木) 10:00～11:05
場 所	リナシティかのや (2階) 情報研修室
参加者数	27人 (参加団体数: 23団体)
内 容	福祉プラザ利用促進, 登録団体活動内容の紹介, 福祉プラザ利用に伴う意見交換等

ウ 福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査の実施

内 容	福祉プラザ利用登録団体の登録継続・抹消に係る意向調査
方 法	平成31年1月16日登録団体へ調査票を郵送
件数 (調査)	64団体
件数 (回答)	57団体 (回答率 89%)
結 果	・福祉プラザ利用登録団体の登録継続を希望する: 53団体 ・福祉プラザ利用登録団体の登録抹消を希望する: 2団体 ・現在のところ, 登録継続・抹消の判断ができない: 2団体

⑦福祉に関する相談事業 (一般相談)

日 時	毎週月曜日から金曜日まで (13:00～16:00)
場 所	リナシティかのや (2階) 相談室
日 数	244日
実 績	133件

⑧入浴サービス事業

日 時	毎週月曜日から金曜日まで 10:00～15:00
場 所	リナシティかのや (2階) 男女浴室
対 象 者	65歳以上の市民, 又は高齢者クラブ加入者
日 数	244日
実 績	4,225人
そ の 他	看護師を配置して健康チェック・相談, 利用者の安全確認等

⑨福祉プラザ通信の発行及び配布

発行回数	13回 (第125号[4月号]～第134号[3月号])
発行内容	・福祉プラザ各種講座, 講演会, 研修会等の案内

	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者入浴サービスの案内 ・福祉プラザ利用団体の登録の案内 ・その他
発行部数	毎月約5,000部発行（町内会へ回覧，公共施設等へ配布）

(2) 鹿屋市輝北ふれあいセンターの管理運営

①利用者数 26,300人

②利用者数内訳

区 分	年間利用者数	区 分	年間利用者数
社 協 関 係	1,012人	温泉公衆浴場	19,990人
福 祉 団 体	444人	生きがいデイサービス	2,956人
福祉協力団体	170人	その他(一般)	333人
鹿屋市関係	1,395人	合 計	26,300人

③温泉公衆浴場内訳

営 業 日 数		312日				
営 業 時 間		(4～10月)9:00～20:00, (11～3月)9:00～19:00				
実 績	大 人 (1回)	男	8,834人	大 人 (1日)	男	41人
		女	10,626人		女	264人
	子 供 (1回)	男	114人	合 計		19,990人
		女	111人			

④輝北福祉ふれあいフェスタの開催

日 時	平成31年3月12日(火) 13:30～16:00
場 所	輝北ふれあいセンター
参加者数	約160人
内 容	講演会(講師:泊平八郎氏), 地域演芸大会, バンビのおひるねアート

⑤その他

- ・子育てサロン「てるぼっく」に対する活動支援(年間12回)
- ・高齢者サロンや福祉関係団体等への会場利用促進(随時)
- ・輝北ふれあいセンターだよりの発行(年1回, 発行部数 約1,500部)

6 役職員等の研修

役員等研修会, 職員全体研修会の実施や県内・県外で開催される研修会等に参加し, 職員の資質と専門性の向上に努めた。

(1) 役員等研修会(監事研修)に参加

実施回数	2回	出席者数	4人
------	----	------	----

(2) 職員研修会の実施

実施回数	2回	延べ出席者数	51人
------	----	--------	-----

(3) 県社協等が主催する研修会等に参加

研修回数	63回	延べ参加人数	123人
------	-----	--------	------

(4) その他

新任職員研修会の実施 4月10日(火)～4月16日(月)の5日間

7 人材の育成

社会福祉の専門家や看護師等を目指す学生に、人材育成の一環として、次のとおり実習の場を提供した。

学 校 名	人数	内 容	実 習 期 間
九州保健福祉大学社会福祉学部	1 人	相談援助実習	8 月 16 日～9 月 19 日
鹿児島国際大学福祉社会学部	2 人	桜町学園より依頼	8 月 24 日
鹿屋看護専門学校(2 年生)	25 人	老年看護学実習	1 月 21 日～2 月 28 日

8 その他

鹿屋市民生委員児童委員協議会の事務局業務として、次の業務を行った。

- ・総会(1 回), 役員会(12 回), 会長会(12 回), 監事監査(1 回)の開催
- ・各種研修会(4 回), 地域交流会(1 回)の実施
- ・会計, 庶務等

【地域福祉課所管】

1 地域福祉活動の推進（我が事・丸ごと地域づくり推進事業）

(1) 住民に身近な圏域において、住民自らが地域生活課題を把握し解決できる体制づくりの推進。

①体制についての協議

住民が主体的に地域生活課題を把握，解決ができる体制の調査・検討を行った。

結果：町内会区域等に住民自らが地域生活課題について協議できる場として地域福祉協議会を設置する。

平成30年度地域福祉協議会設立に向けて協議した町内会，自治会

高牧自治会	鶴羽町内会
海道町内会	白水町内会

②支えあいマップ作成支援

支えあいマップ作りを通じて住民自身が地域の課題を共有し，解決を図る取り組みを実施した。

地域	日時	場所	参加者数
東西自治会	平成30年5月23日（水）13:30～	東西公民館	10人
吉ヶ別府	平成30年9月5日（水）13:30～	吉ヶ別府公民館	5人
仮屋	平成30年9月20日（木）13:30～	仮屋公民館	10人
黒坂	平成31年1月17日（木）13:30～	黒坂公民館	8人

(2) 我が事・丸ごと地域づくりセミナーの開催

地域共生社会の実現に向けた地域づくりを目指して，専門官の講演や先進地の取組紹介などを行なうセミナーを開催した。

事項	日時	場所	参加者数
我が事・丸ごと地域づくりセミナー	平成30年11月2日（金） 13:30～16:30	鹿屋市文化会館	411人

〈内容〉

①基調講演『地域共生社会の実現に向けた地域づくりと包括的支援体制づくり』

講師 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域福祉専門官 玉置 隼人 氏

②パネルディスカッション「我が事・丸ごとの地域づくりをめざして」

ア パネリスト：寿2ふれ愛隊 副隊長 野元 美佐子 氏（鹿屋市）

後牟田自治会長 本田 親文 氏（薩摩川内市）

夏井サロン 倉見谷 政子 氏（志布志市）

イ コーディネーター：鹿児島県社会福祉協議会 地域福祉部 副部長 池下 真也 氏

ウ 助言者：厚生労働省 社会・援護局地域福祉課 地域福祉専門官 玉置 隼人 氏

(3) 小薄そばを活用した地域交流事業

北花岡町内会において，地域の各世代の方が小薄そばを活用し交流を行うことで地域のつながりを深める交流事業を，町内会，地元の社会福祉法人と協働で開催した。

事項	日時	場所	参加者数
小薄そばを活用した地域交流事業	平成30年12月15日（土） 10:00～13:00	小薄自治公民館	90人

(4) ドライブサロン事業の実施

①生活支援型ドライブサロン

現在5法人6施設が実施。毎週の運行に際して、随時法人側と町内会とのコーディネーター及び毎回各法人から送付される活動報告書により出欠確認を行い、民生委員やケアマネジャー等と連絡調整を行った。

地区名	①花岡地区	②高隈地区
町内会	有武・小薄・高牧	重田・柏木
協力法人	社会福祉法人 愛光会 桜町学園	社会福祉法人 恵仁会 鹿屋長寿園
開始日	平成27年4月2日	平成27年10月7日
実施日	毎週木曜日 13:00	毎週水曜日 13:00
買い物先	ニシムタ鹿屋店, スーパーかくち	ニシムタ鹿屋店
実施回数	51回	50回
登録者数	24人	20人
年間利用者数	平均14人, 延べ708人	平均11人, 延べ534人

区名	③大始良地区	④串良地区
町内会	獅子目・南(8/4～南除く)	富ヶ尾中央
協力法人	社会福祉法人永生会 慈恵園	社会福祉法人以和貴会 以和貴苑
開始日	平成29年8月29日	平成29年3月7日
実施日	毎週火曜日 10:00～	毎週火曜日 10:30～
買い物先	A コープ大始良店	タイヨー串良店, T ショップやまぐち
実施回数	49回	50回
登録者数	17人	14人
年間利用者数	平均6人, 延べ280人	平均6人, 延べ285人

地区名	⑤花里・根木原地区	⑥飯隈・南地区
町内会	花里・根木原	飯隈・南
協力法人	社会福祉法人鹿屋恵友会 花岡の里	社会福祉法人永生会 慈恵園
開始日	平成29年8月4日	平成29年8月29日
実施日	花里：毎週火曜 根木原：毎週水曜	毎週火曜日 10:00～
買い物先	ニシムタ鹿屋店 スーパーかくち	A コープ大始良店
実施回数	43回	51回
登録者数	19人	14人
年間利用者数	平均4人, 延べ168人	平均9人, 延べ481人

②生きがいづくり型ドライブサロン

吾平地区にて市内外の名所観光や買い物を行う新たな形態のドライブサロンを開始した。

地 区 名	吾平地区
法 人 名	社会福祉法人岳風会 陵北荘
開 始 式	平成 30 年 10 月 9 日 陵北荘約 80 人
実 施 日	月 2 回
行 先	市内外の名所、スーパー
登 録 者 数	吾平町内のサロン参加者 約 350 人
利 用 者 数	148 人 (平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月末)
実 施 回 数	7 回 (平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月末)

③視察受け入れ

ドライブサロン事業について、県内外からの視察受け入れを行った。

	月日	視察先	人数
1	5月16日	出水市役所	3人
2	7月27日	菊池市民生委員児童委員協議会	42人
3	8月1日	厚生労働省九州厚生局, 西九州大学	2人
4	8月10日	都城市小松原地区志比田自治公民館	19人
5	8月23日	入来町大馬越コミュニティ協議会	28人
6	10月25・26日	宜野湾市社会福祉協議会	20人
7	11月29日	宮崎県児湯郡社会福祉協議会	8人
8	1月9日	志布志市役所企画政策課	4人
9	2月13日	宮崎県新富町役場・社協	6人
10	2月25日	奄美市役所・社協	3人
11	3月19日	熊本県人吉市社協	22人

(5) 住民主体による見守り活動の支援

住民主体による見守り活動の取組について、継続的に活動できるよう支援を行った。

①既存の見守り隊に対する支援を実施

事項		鹿屋	串良	吾平	輝北	計
見守り隊	総数	22	5	4	4	35
	既存の見守り隊の例会を通じた支援	23	0	9	5	37

②ふれあいネットワーク連絡会の開催

事項	日時	場所	参加者数
ふれあいネットワーク連絡会	平成 30 年 9 月 25 日 9:30～11:40	リナシティかのや	40 人

(内容) ・研修：①認知症高齢者の現状と課題

②認知症初期集中支援チームについて

③地域共生社会に向けた取り組みについて

・グループワーク

「身近な生活課題の把握, 連絡体制について」

③小地域活動の普及促進

地域の支えあい活動に関する会議を開催し、地域住民へ小地域福祉活動の普及促進を図った。

事 項	日 時	場 所	参加者数
近隣福祉ネットワーク会議	平成30年7月10日(火) 10:00~12:00	輝北ふれあいセンター	68人
百引校区福祉ネットワーク会議	平成31年2月15日(金) 19:00~20:30	百引校区公民館	25人
平南校区福祉ネットワーク会議	平成31年2月18日(月) 19:00~20:30	平南校区公民館	18人
市成校区福祉ネットワーク会議	平成31年2月19日(火) 19:00~20:30	市成校区公民館	19人
高尾校区福祉ネットワーク会議	平成31年2月20日(水) 19:00~20:30	高尾校区公民館	23人

(6) ふれあいいきいきサロン活動者への支援

サロン活動者への支援として、交流会の開催や研究集会の参加支援を行い継続的な取り組みを促した。

①研究集会等を通じて、ふれあい・いきいきサロン活動の推進を行った。

事項	日時	場所	参加者数
サロン合同研究集会 in かがしまへの参加支援	平成31年3月26日 (火)13:00~16:00	かごしま県民交流センター	27人
ふれあい・いきいきサロン交流会	平成31年3月12日 (火)13:30~16:00	輝北ふれあいセンター	110人

②サロン展を開催し、市民に対しサロンへの普及啓発、サロン活動者の意欲増進を図った。

事項	日時	場所
ふれあい・いきいきサロン展の開催	平成30年10月20日(土) 10:00~15:00	リナシティかのや

③ふれあい・いきいきサロンの立ち上げ支援、既存サロンへの支援を実施

		鹿屋	串良	吾平	輝北	計
高齢者サロン (ヶ所)	新規立上支援	5	0	0	0	5
	総 数	80	14	25	19	138
子育てサロン	総 数	1	0	1	1	3
高齢者サロンへの参加支援回数		86	9	58	24	177
子育てサロンへの参加支援回数		36	0	12	12	60

④スクエアステップ運動を用いた教室型介護予防事業を実施し、ふれあい・いきいきサロン等のリーダーの育成に努めた。

【日程・実施場所】

(輝北地域)

平成31年1月8日, 15日, 22日, 29日, 2月5日, 12日, 19日, 26日
10:00~11:30 (輝北ふれあいセンター内) 参加者23人

(串良地域)

平成31年1月8日, 15日, 22日, 29日, 2月5日, 12日, 19日, 26日

13:00~15:00 (串良ふれあいセンター内) 参加者 19人

(吾平地域)

平成31年1月17日, 24日, 31日, 2月7日, 14日, 21日, 28日, 3月7日

10:00~11:30 (鹿屋市地域包括支援センター内) 参加者 19人

【内容・指導者】

スクエアステップ運動・鹿屋体育大学スポーツ生命科学系 中垣内 真樹 教授

(7) 高齢者サロン等加入促進事業

サロングループにおいて, 新規で加入した人数に応じて助成金を交付し, 推進を図った。

①交付対象サロン数 91グループ

②助成金額 1,996,000円

(8) 多機関協働による包括的支援体制構築事業

平成31年度からの事業開始に向けて, 複合化・複雑化した問題を抱える世帯への支援や制度の狭間の問題などの解決について, 今後の取組みを協議・検討した。

2 生活支援・介護予防体制の充実・強化

日常生活上の支援が必要な高齢者が, 住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活が継続できるように生活支援・介護予防サービスの体制整備に努めた。

(1) 生活支援コーディネーターの配置

第1層生活支援コーディネーターを社会福祉協議会に1名配置, 第2層生活支援コーディネーターを9つの社会福祉法人へ委託し10名を配置した。

担当圏域		
第1層	市全域	鹿屋市社会福祉協議会 坂口 和博 (専任)
第2層	東部地区 (鹿屋東中学校区, 串良地区)	寿8丁目サブセンター 豊園 千鶴 (専任)
		寿2丁目サブセンター 西間庭 勉 (兼任)
		串良サブセンター 深水 真紀 (兼任)
	西部地区 (第一鹿屋・花岡中学校区)	大浦サブセンター 西北 昭盛 (専任)
		花岡サブセンター 井上 慎也・安楽 由佳 (兼任)
	南部地区 (大始良・田崎・旧高須中学校区, 吾平地区)	吾平サブセンター 瀬戸口 賢 (専任)
		大始良サブセンター 野間口 貴博 (兼任)
	北部地区 (鹿屋・高隈中学校区, 輝北地区)	下祓川サブセンター 川内 みより (専任)
		輝北サブセンター 小森 奈保美 (H30.4~H30.7) 蘭田 美鈴 (H30.8~) (兼任)

(2) 定例会の開催

①各地区の情報共有、進捗状況の確認、連携強化のため第1層、第2層、市担当者等との合同定例会を開催した。

日時	場所	参加者数
平成30年4月18日(水) 14:00~16:00	リナシティかのや	17人
平成30年5月7日(月) 10:00~12:00	リナシティかのや	14人
平成30年6月14日(木) 14:00~16:20	リナシティかのや	10人
平成30年7月12日(木) 14:00~16:00	リナシティかのや	14人
平成30年8月9日(木) 14:00~15:40	リナシティかのや	13人
平成30年9月13日(木) 14:00~16:00	リナシティかのや	12人
平成30年10月11日(木) 14:00~16:00	リナシティかのや	12人
平成30年11月6日(火) 14:00~16:00	リナシティかのや	10人
平成30年12月13日(木) 14:00~15:30	リナシティかのや	9人
平成31年1月10日(木) 14:00~15:30	リナシティかのや	12人
平成31年3月14日(木) 14:00~16:00	リナシティかのや	13人

②第1層、第2層専任コーディネーター、市担当者等との定例会を開催した。

日時	場所	参加者数
平成30年4月16日(月) 14:00~17:00	リナシティかのや	7人
平成30年5月1日(火) 14:00~17:00	リナシティかのや	8人
平成30年5月24日(木) 14:00~16:20	リナシティかのや	8人
平成30年6月8日(金) 14:00~16:00	リナシティかのや	7人
平成30年7月9日(月) 14:00~15:40	リナシティかのや	7人
平成30年8月6日(月) 14:00~16:00	リナシティかのや	7人
平成30年9月4日(火) 14:00~16:00	リナシティかのや	7人
平成30年9月28日(金) 14:00~16:00	リナシティかのや	6人
平成30年10月25日(木) 16:00~17:00	隣の会	6人
平成30年12月6日(木) 14:00~15:30	リナシティかのや	6人

(3) 第2層協議体の開催

第2層コーディネーターが中心となり東西南北の4地区で関係団体代表、地域住民とともに第2層協議体を開催し、地域の課題等について協議を行った。

事項	日時	場所	参加者数
南部地区	平成30年7月6日(金) 14:00~16:00	大始良地区学習センター	11人
	平成31年2月5日(火) 14:00~16:00	大始良地区学習センター	10人
東部地区	平成30年8月8日(水) 14:00~16:00	東部地区学習センター	20人
	平成30年11月16日(金) 10:00~13:00	隣の会	17人
西部地区	平成30年6月26日(火) 16:00~18:00	特別養護老人ホーム 悠々	19人

	平成 31 年 2 月 27 日 (水) 19:00~21:00	特別養護老人ホーム 悠々	20 人
北部地区 (輝北地区座談会)	平成 30 年 7 月 10 日 (火) 10:00~12:00	輝北ふれあいセンター	68 人
	平成 30 年 11 月 13 日 (火) 10:00~12:00	輝北ふれあいセンター	75 人

(4) 第 1 層協議体の開催

開催日	場所	内容
平成 30 年 5 月 30 日 (水)	鹿屋市地域包括 支援センター	①泉ヶ丘きばいもんそ会について ②鹿屋体育大学との連携した住民主体の運動 サロンについて ③介護サービス情報公表システムについて
平成 31 年 2 月 13 日 (水)	鹿屋市地域包括 支援センター	①移動支援について ②有償ボランティアについて ③常設型共生居場所づくりについて

(5) 生活支援の担い手の養成, サービスの開発

①地域福祉活動の推進及び支援

地域の見守り活動, ふれあい・いきいきサロン活動等へ参加し, マッチングや継続支援に努めた。

活動項目	第 1 層	東部地区	西部地区	南部地区	北部地区
集いの場 (サロン等)	23	38	120	33	77
見守り・助け合い活動	28	85	0	9	4
民生委員との連携	76	27	1	28	33
オレンジカフェ(認知症カフェ)	0	8	1	3	17
ニーズとのマッチング	88	102	11	8	5

②有償ボランティア活動の創出

従来の無償のボランティアだけでなく, 生活支援のサービスを住民のたすけあいの中から創出するにあたり, 町内会単位の有償ボランティア団体の立ち上げを支援した。

(ア) 泉ヶ丘町内会

名称	支援者	登録者	延べ支援回数(5/20~)
泉ヶ丘きばいもんそ会	15 人	17 人	28 回

○開所式

日 時 : 平成 30 年 5 月 20 日 (日)

参加者 : 約 100 人 (九州厚生局地域包括ケア推進課長, 鹿屋市保健福祉部長ほか)

○内容

金額	時間の目安	お手伝いメニュー
300 円	30 分程度	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ出し（月単位） ・おかずの提供 ・簡単な裁縫 ・電球交換，電化製品の取扱い ・屋内の家具の移動（1人当たり） ・書類の代読・代筆 ・簡単な掃除
600 円	1 時間程度	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な庭仕事 （草取り，水まき，種まき，定植等） ・簡単な剪定 ・簡単な大工工事 ・病院付き添い ・話相手，子守り

※会費（初回のみ）	
・町内会員	300 円
・町内会員外	600 円

(イ) 高須町内会

平成 30 年 9 月 23 日に「高須たすけあい隊」が発足（内容については上記と同様）

③住民主体の移動支援サービスの構築に向けた取り組み

(ア) 移動支援セミナーの開催

開催日時	場所	人数	内容
平成 30 年 11 月 13 日 (火) 10:00～16:00	輝北ふれあいセンター	75 人	全国移動サービスネットワーク副理事長の河崎民子氏をお招きし，住民主体の移動支援の事例等について，取り組み方法を紹介いただいた。
平成 30 年 11 月 14 日 (水) 10:00～16:00	鹿屋市役所	185 人	上記と同じ

(6) 住民・関係機関等への啓発活動

①住民向けセミナーや関係機関の研修等へ参加し，事業説明や生活支援コーディネーターの紹介等を行った。

	事項	期日	場所
1	輝北未来会議	平成 30 年 5 月 31 日 (木)	輝北地区コミュニティセンター
2	高齢者ねんりんいきいき週間	平成 30 年 9 月 19 日 (水)	鹿屋市役所ロビー
3	社会福祉法人恵仁会 介護支援専門員研修	平成 30 年 9 月 25 日 (火)	鹿屋長寿園会議室
4	鹿児島県元気チャレンジ推進事業	平成 30 年 10 月 17 日 (水)	県民交流センター
5	みんなで作る地域包括ケア学習会	平成 30 年 10 月 27 日 (土)	ウェルビューかごしま
6	鹿児島県社会福祉大会	平成 30 年 10 月 30 日 (火)	市民文化ホール
7	串良校区コミュニティ協議会設立 準備委員会	平成 30 年 11 月 4 日 (日)	串良校区公民館
8	福岡県遠賀町福祉委員研修会	平成 30 年 11 月 10 日 (土)	遠賀町中央公民館

②生活支援コーディネーター便り

「生活支援コーディネーター便り」を社協だより第41号（平成30年7月13日発行）に掲載し、活動状況を広報した。

(7) 視察研修受け入れ

県内外から団体視察を受け入れ、相互の事業促進につなげた。

事項	期日	場所
入来町大馬越コミュニティ協議会	平成30年8月23日（木）	リナシティかのや
沖縄県宜野湾市役所，社協	平成30年10月26日（金）	隣の会
宮崎県新富町役場，社協	平成31年2月13日（水）	地域包括支援センター
奄美市役所，社協	平成31年1月25日（金）	リナシティかのや

3 地域福祉活動計画の評価

「鹿屋市地域福祉活動計画」に掲げた具体的な事業や活動が、計画どおりに実行されるよう外部委員による評価を行った。

平成30年度鹿屋市地域福祉活動計画策定及び評価に関する委員会の開催

- ・日 時 平成31年2月25日（月）13:30～15:30
- ・場 所 リナシティかのや2階 情報研修室B
- ・参加者数 委員7名
- ・内 容 ①第2期鹿屋市地域福祉活動計画の概要と評価方法について
②第2期鹿屋市地域福祉活動計画の評価について

4 福祉教育やボランティア活動の推進

福祉教育の実践や高齢者、障がい者などとのふれあう機会の充実など、市民の「福祉の心」の醸成を図るとともに、地域福祉を支えるボランティア活動の充実や福祉イベントを通じて福祉意識の向上を図るなど、ノーマライゼーションの実現に努めた。

(1) 福祉教育の推進

①福祉イベントの開催(鹿屋市ふれあい福祉まつり)

(鹿屋市保健福祉フェスタ，鹿屋市ふれあいレクリエーション，ボランティアフェスティバルを統合して開催)

日 時	平成30年10月20日（土）10:00～15:00
場 所	リナシティかのや（1階，2階，3階）
参加者数	延べ4,312人
内 容	①鹿屋市保健福祉フェスタ 表彰式典・拉致問題講演会（3階ホール）
	②鹿屋市ふれあいレクリエーション スポーツ吹き矢（3階ホール）
	③第6回かのやボランティアフェスティバル ボランティア体験，チャリティバザー，リサイクルコーナー， 民生委員児童委員及び大隅児童相談所の活動紹介，警察・自衛隊・消防車両の展示及び制服着用体験，ボランティア協力校による体験コーナーや障害者福祉施設物品販売等

②福祉ボランティア作文コンクールの実施

ア 福祉ボランティア作文コンクールの実施

対象者	小学生・中学生・高校生
応募数	108点 [内訳] 小学校21点, 中学校45点, 高校42点
審査結果	最優秀賞4点, 優秀賞4点
その他	最優秀賞受賞者2名は鹿屋市ふれあい福祉まつりで表彰と発表

イ ボランティア活動感想文集の作成と配布

福祉作文コンクールの作文, サマーボランティア体験学習やボランティアリーダー研修会参加者の感想文をボランティア活動感想文集として作成

作成部数	250部
配布先	市内42校, 作文感想文提出者, ボランティア体験施設等

③ボランティア活動推進校における福祉教育の支援

ア 本会によるボランティア活動推進校の指定

- ・小学校20校, 中学校9校, 高等学校5校の計34校

イ 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業

- ・取組みの状況 輝北小121人, 寿北小945人, 東原小114人, 寿小650人
高隈小27人, 吾平小1人, 細山田小125人, 鹿屋高校35人
鹿屋農高30人

- ・ボランティア活動認定証(10回達成)発行5人(鹿屋小2人, 吾平小2人, 寿小1人)

ウ ボランティア活動推進校連絡会の開催

日時	平成30年6月30日(土) 15:00~16:30
場所	リナシティかのや2階 情報研修室
対象者	ボランティア活動推進校の担当教諭
出席者数	28人
内容	「児童・生徒のふれあいボランティア活動」の取組みについて

④福祉体験出前講座の実施

回数内訳	15回(小学校5校361人, 中学校5校229人, 高校2校218人, 一般1事業所12人)
受講者数	820人
実施対象	田崎小, 寿小, 高隈小, 西原小(2回), 上小原小, 高隈中, 吾平中, 輝北中, 上小原中, 田崎中, 鹿屋工業高校(2回), 鹿屋女子高校, 福祉事業所ゆらおう

⑤福祉体験教材等の貸出等

高齢者疑似体験セットの貸出	19件:203セット
車イスの貸出	教材13件:113台 窓口貸出157件:198台
ボランティア手帳の配付	12件:827冊
白杖・アイマスクセット貸出	11件:135セット
妊婦体験セットの貸出	1件:2セット
片麻痺疑似体験セットの貸出	0件:0台

(2) ボランティアの育成

①わくわくボランティア体験学習の開催

日 時	平成 30 年 7 月 24 日 (火) 9:30~15:00
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室及び福祉プラザ和室
対 象 者	小学校 4・5・6 年生の児童
参加者数	34 人
内 容	ボランティア活動及び非常炊出し体験, 手話体験

②サマーボランティア体験学習の開催

【事前学習】

日 時	平成 30 年 7 月 25 日 (水) 10:00~12:00
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
参加者数	21 人 (内訳: 中学生 4 人・高校生 16 人・一般 1 人)
内 容	講話 「サマーボランティア体験学習の概要と心構えについて」 事務連絡 施設所在地確認, 集合時間, 当日持参品等の説明

【体験学習】

期 間	平成 30 年 7 月 26 日 (木) ~27 日 (金) 日帰り 2 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 7 施設・障害者支援施設 1 施設, 社会福祉協議会
参加者数	21 人 (内訳: 中学生 4 人・高校生 16 人・一般 1 人) 特別養護老人ホーム 16 人 (中学生 3 人・高校生 13 人) 障がい者施設 1 人 (一般 1 人) 社会福祉協議会 4 人 (中学生 1 人・高校生 3 人)
内 容	施設入所者や園児とのふれあい, 軽易な施設業務の体験等

(3) ボランティアセンター機能の充実

①ボランティアセンター運営委員会の開催

日 時	平成 30 年 6 月 7 日 (木) 10:00~11:30
場 所	リナシティかのや 2 階 ボランティア室
出席者数	ボランティアセンター運営委員 10 名
内 容	平成 29 年度ボランティアセンター事業実施報告について 平成 30 年度ボランティアセンター事業実施計画について

②ボランティア連絡協議会研修会並びに情報交換会

日 時	平成 30 年 11 月 7 日 (水) 14:00~15:30
場 所	リナシティかのや 2 階 情報研修室
出席者数	ボランティア団体: 15 団体 19 人

③ボランティア活動に関する相談・情報提供・斡旋

相談件数	141 件	ボランティア活動希望 4 件, ボランティア要請依頼 22 件, 福祉教育相談 13 件, その他 102 件
------	-------	--

④ボランティア(個人・団体)の登録状況

個人ボランティア	153 人
ボランティア団体	42 団体 16,751 人

⑤ ボランティア活動保険の加入状況

個人ボランティアの活動保険加入	34 人
ボランティア団体の活動保険加入	40 団体 1,343 人

⑥ ボランティア活動保険掛金の助成

期 間	平成 30 年 4 月 1 日から 5 月 31 日までの加入者
助成対象者数	1,143 人
助 成 金 額	114,300 円

⑦ 広報啓発活動

社協ホームページ	ボランティア活動情報欄による情報の提供
社協だより	第 40 号・第 41 号・第 42 号・第 43 号
社協ボラセン通信	第 8 号・第 9 号

(4) ボランティア活動に関するニーズ調査の実施

調査対象	ボランティア登録者 個人 153 人
調査期間	平成 31 年 2 月 8 日～平成 31 年 3 月 8 日
調査内容	ボランティア活動に関する調査
調査方法	郵送, Fax

(5) 元気高齢者等介護職場インターンシップ事業の開催

元気高齢者等を対象に介護施設での掃除や配膳等といった生活介護の一部や作業のサポートを主体とする職場体験を行い、体験を通じた就業支援を行った。

【事前説明会】

日 時	平成 30 年 10 月 23 日 (火) ～10 月 26 日 (金) 日帰り 1 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 3 施設, 養護老人ホーム 1 施設 介護老人保健施設 3 施設
参加者数	13 人
内 容	・介護保険制度について ・施設紹介 ・入所者との接し方 ・職場体験に必要な技術の習得や練習

【職場体験】

期 間	平成 30 年 10 月 29 日 (月) ～11 月 30 日 (金) 日帰り 4 日間
場 所	市内の特別養護老人ホーム 3 施設・養護老人ホーム 1 施設 介護老人保健施設 3 施設
参加者数	13 人
内 容	・利用者との交流補助 (話し相手,レクリエーション, 趣味活動等の補助) ・利用者の介護・介助の補助 (車椅子, 食事, 入浴, 散歩等の補助) ・作業の補助 (配膳, 洗濯物の整理, 農作業, 清掃等の補助)

【就職状況】

応募者数	就職希望者数 : 6 人	辞退者数
13 人	採用 : 4 人	不採用 : 2 人
		7 人

(6) 災害時におけるボランティア活動の啓発等

①災害ボランティア養成講座

日 時	平成 31 年 1 月 24 日 (木) 13:30~16:00
場 所	リナシティかのや2階 情報研修室
参加者数	一般 22 人
内 容	①講義Ⅰ「災害の備えについて」 講師：鹿屋市安全安心課 防災専門指導員 横山 太 氏 ②講義Ⅱ「皆さんに知っておいてもらいたいこと ～災害ボランティア活動のこれまでとこれから～」 講師：鹿児島県社会福祉協議会 ボランティアセンター 所長 辻 健一 氏

(7) 災害ボランティアセンター設置・運営支援等

①平成 30 年 7 月豪雨災害へ職員派遣

派遣期間	7/24(火)~29(日)
派遣人数	1 人
派遣場所	広島県坂町
業務内容	災害ボランティアセンターの運営等

(8) 高齢者元気度アップ・ポイント事業の実施

①高齢者元気度アップ・ポイント事業の登録 登録者数 1, 727 人 (内新規登録者 628 人)

②高齢者元気度アップ・ポイント事業フォローアップ研修会

第 1 回	日 時	平成 30 年 9 月 5 日 (水) 14:00~15:30
	場 所	リナシティかのや2階 ギャラリー
	内 容	講話「介護予防体操について学ぶ」 講師：NPO 法人 健康づくりフォーラム 川尻 彰 氏
	参 加 者	高齢者元気度アップ・ポイント事業登録者 66 人
第 2 回	日 時	平成 31 年 3 月 20 日 (水) 14:00~15:30
	場 所	鹿屋市中央公民館
	内 容	講話「からだど頭もスッキリ♪今日からチャレンジ!脳活ライフ」 講師：県民健康プラザ健康増進センター 保健師 上野 由花 氏
	参 加 者	高齢者元気度アップ・ポイント事業登録者 114 人

③高齢者元気度アップ・ポイント事業の広報啓発

高齢者元気度アップ・ポイント事業の広報・啓発を図るため、関係機関・団体の会議等へ参加し、同事業の概要説明やチラシの配布を行った。

(9) 高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業の実施

①活動団体（グループ）の登録

登録団体数 202 団体 (内新規登録団体 30 団体)

②登録状況（活動種別）

	サロン	見守り	施設訪問	地域	その他	合 計
H26 年度	62	7	2	11	0	82
H27 年度	23	5	0	7	0	35
H28 年度	20	0	2	1	0	23

H29年度	30	2	0	0	0	32
H30年度	24	0	2	4	0	30
合計	159	14	6	23	0	202

③高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業フォローアップ研修会

第1回	日時	平成30年4月27日(金) 13:30~15:00
	場所	リナシティかのや2階 ギャラリー
	内容	講話「高齢者サロン等加入促進事業について」
	参加者	登録団体代表者136人
第2回	日時	平成30年11月21日(水) 14:00~15:30
	場所	鹿屋市中央公民館
	内容	研修Ⅰ「介護保険の現状と地域での支え合い活動について」 研修Ⅱ「支え合いマップづくりについて」
	参加者	登録団体代表者107人

④広報啓発活動

- ・高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業制度の広報・啓発を図るため、本会広報紙による広報や関係機関・団体の会議等で同制度の概要説明やチラシの配布を行った。
- ・ふれあい地域ネットワーク連絡会などに出席し、事業の広報啓発活動を行った。

5 総合相談事業（心配ごと相談事業）の実施

市民の様々な生活上の問題について、広く専門的な相談に応じ福祉ニーズを把握し、専門機関への橋渡しや福祉サービス等の情報を提供し問題解決への適切な支援に努めた。

(1) 相談種別及び相談日時

相談種別	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月曜日～金曜日	9:00～12:00 13:00～16:00	心配ごと相談員2名で対応
法律相談	第2金曜日	13:00～16:00	弁護士1名で対応
税務・経営相談	第1金曜日	9:00～12:00	税理士1名で対応
財産・登記相談	第2・3・4金曜日	9:00～12:00	司法書士1名で対応

相談種別	主な相談内容
一般相談	心配ごと・悩みごと
法律相談	権利・相続・借地ほか
税務・経営相談	相続税・贈与税ほか
財産・登記相談	相続・財産・登記ほか

【相談所開設日数】

- ・一般相談 244日
- ・法律相談 12日
- ・財産登記相談 35日
- ・税務経営相談 11日

①研修会及び会議

- 9月21日(金) 肝属・曾於地区自殺対策ネットワーク会議参加
- 10月3日(水) 各種相談員研修会参加
- 2月28日(木) 心配ごと相談所相談員会の開催

②広報活動

10月	社協だより第42号
-----	-----------

※社協ホームページに常時掲載

(2) 各相談件数

一 般 相 談	午前（本所）	141 件	274 件
	午後（福祉プラザ事業）	133 件	
法 律 相 談		71 件	168 件
税 務 ・ 経 営 相 談		8 件	
財 産 ・ 登 記 相 談		89 件	
合 計		442 件	

6 障がい者の社会参加と自立支援の促進

障がい者の社会参加を促進する事業を実施し、障がい者の社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動への参加促進を図るため、事業実施に努めた。

(1) 各種奉仕員養成講習会の開催

①手話奉仕員養成講習会の開催（入門・基礎課程）

期 間	平成30年4月17日（火）～平成31年3月12日（火）19:00～21:00
回 数	45回（90時間）
場 所	リナシティかのや2階 情報研修室
受 講 者 数	19人
修 了 者 数	7人（総登録者数168人）

②点訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成30年4月20日（金）～平成30年7月20日（金）13:30～16:30 平成30年7月27日（金）～平成30年8月3日（金）13:30～15:30
回 数	14回（40時間）
場 所	リナシティかのや2階 ボランティア室
受 講 者 数	3人
修 了 者 数	2人（総登録者数83人）

③音訳奉仕員養成講習会の開催

期 間	平成30年4月26日（木）～平成30年9月27日（木）13:30～15:30
回 数	10回（20時間）
場 所	リナシティかのや2階 ボランティア室
受 講 者 数	2人
修 了 者 数	2人（総登録者数75人）

④要約筆記奉仕員養成講習会

期 間	平成30年4月24日（火）～平成30年10月23日（火）13:00～16:00
回 数	11回（33時間）
場 所	リナシティかのや2階 ボランティア室
受 講 者 数	3人
修 了 者 数	2人（総登録者数42人）

(2) コミュニケーション支援事業（手話奉仕員等派遣事業）

聴覚障害者等が、円滑な意思疎通を図れるよう手話奉仕員等の派遣を行った。

①手話奉仕員の派遣

回数、派遣人数、活動時間	50回 ・ 89人 ・ 400時間53分
主な派遣用務	保健福祉フェスタ、講演会、研修会、各種相談会、病院受診、学校及びPTAの会合等

②要約筆記奉仕員の派遣

回数、派遣人数、活動時間	13回 ・ 28人 ・ 128時間00分
主な派遣用務	保健福祉フェスタ、講演会、研修会、学校及びPTAの会合等

(3) 声の広報等発行事業

文字による情報入手が困難な障がい者のために、点訳、音訳の方法により、市等の広報等や障がい者が地域生活を送るうえで必要度の高い情報などを定期的に提供した。

①広報かのや（通常版）

発行回数及び利用人数（音訳） 12回，12人

②広報かのや（お知らせ版）

発行回数及び利用人数（音訳） 12回，12人

③社協だより等

発行回数及び利用人数（点訳） 5回，4人

発行回数及び利用人数（音訳） 4回，12人

(4) 福祉機器リサイクル事業

不要になった福祉機器について、これを必要とする他の者に無料で斡旋した。

区分	機器提供件数	機器譲渡希望件数 (うち提供済分)
特殊寝台	5台	5台(4台)
車イス	4台	4台(2台)
合計	9台	9台(6台)

7 子育て支援事業の推進

子育て中の保護者等が地域で安心して子育てができる仕組みづくりや社会資源づくりに努めた。

(1) 鹿屋市ファミリー・サポート・センター事業

地域において育児又は家事の援助を受けたい人（利用会員）と育児等の援助を行いたい人（サポート会員）を募集・登録し、相互援助活動の調整業務を行い、子育て支援に努めた。

①会員登録者数

区分	会員数	H30年度登録者数
利用会員	350人	54人
サポート会員	283人	10人
両方会員	50人	8人
合計	683人	72人

②会員募集講習会

開催日	利用会員	特別会員	両方会員	合計
平成30年5月22日(火)	3人	4人	1人	8人
平成30年9月12日(水)	1人	—	6人	7人
平成31年2月17日(日)	2人	6人	1人	9人
合計	6人	10人	8人	24人

③全体交流会

- ア 日 時 平成30年9月21日(金) 9:30~12:00
 イ 場 所 社会福祉会館 大会議室
 ウ 内 容 体験発表(2名)
 レクリエーション「音楽でコミュニケーションをとりましょう」
 エ 参加者数 会員27人, 子ども11人

④フォローアップ講習会

- ア 日 時 平成30年11月27日(火) 10:00~12:00
 イ 場 所 リナシティかのや(2階) 情報研修室
 ウ 内 容 講演「発達障害への理解と支援」
 エ 参加者数 34人

⑤活動回数

内 容	回 数
保育施設の保育開始時や保育終了後の子どもの預かり	47回
保育施設までの送迎	31回
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	3回
放課後の子どもの預かり	0回
冠婚葬祭や学校行事の際の子どもの預かり	0回
買い物等外出時の子どもの預かり	68回
家事援助	61回
習い事等の送迎	170回
そ の 他	162回
合 計	542回

⑥その他

- ア 事前打合せ件数 56件
 イ 会報の発行
 鹿屋市ファミリー・サポート・センターだより2回発行(会員, 保育園等に配布)
 ウ 広報啓発
 講習会の案内やポスター, 事業周知のためのチラシを鹿屋市の広報紙に2回, 福祉プラザ通信に3回, 社協ホームページに2回, 福祉情報配信に1回掲載した。また市内の学習センター, 保育施設, 協力店舗, 病院, 美容院などにポスターの掲示を依頼した。

(2) 鹿屋市つどいの広場事業

乳幼児をもつ親とその子どもが気軽につどい, 打ち解けた雰囲気の中で語り合い, 相互の親睦交流と保育士による育児相談を行うことなどを目的につどいの広場“りな”を開設して, その利用の推進を図った。

①利用状況

- ア 開設日数 349日
 イ 利用者数 8,028人(講習会等参加者761人含む)
 ウ 1日平均の利用者数 23人

- ②講習会 開催回数：12回（延参加者数 356人）
- ③イベント 開催回数：11回（延参加者数 403人）
- ④相談件数 107件
- ⑤子育て関連情報の提供
- ⑥お役立ち情報掲示板の設置
- ⑦広報紙作成りなっこだより（毎月発行）及びホームページに行事等掲載

8 広報啓発活動等の充実

(1) 社協の福祉情報配信事業

パソコンや携帯電話のメール機能を利用し、福祉イベントやボランティア情報、休日の当番医やインフルエンザの警報、食中毒やイベント等子育てに必要な情報の配信や急を要する不審者等の情報などくらしに役立つ福祉情報の配信に努めた。

- ①登録件数 907件（内30年度登録件数62件）
- ②配信情報件数 93件

(2) 福祉関係機関・団体等からの情報収集並びに連携強化

- ①鹿屋市民生委員児童委員協議会の役員会並びに会長会、各地区定例会に出席して連携を図った。
- ②鹿屋市地域包括支援センター運営協議会、鹿屋市町内会連絡協議会等に出席して連携を図った。

9 低所得世帯等への福祉の推進

低所得世帯、障がい者世帯、高齢者世帯、失業者世帯等の経済的自立や生活の安定を図るため次の事業に取り組んだ。

(1) 県生活福祉資金貸付事業

- ①借入相談件数 95件〔電話：24件，来所：57件，訪問：14件〕
- ②貸付状況（平成31年3月31日現在）

資金種類	件数	金額
福祉資金（技能習得経費）	1件	1,610,000円
福祉資金（その他一時的経費）	3件	460,000円
緊急小口資金	12件	975,000円
教育支援資金	1件	220,000円
合計	17件	3,265,000円

③償還状況（平成31年3月31日現在）貸付件数108件

区分	件数	元金	利子	延滞利子	合計
貸付合計	108件	62,002,000円	1,332,105円	—	63,334,105円
今期末償還残高	106件	39,435,078円	682,875円	12,252,938円	52,370,891円
今期末現在滞納額	61件	10,499,698円	521,500円	—	11,021,198円

(2) 鹿屋市社会福祉協議会生活福祉資金小口貸付事業

- ①貸付状況：3件（130,000円）
- ②償還状況

区分	件数	元金	利子	合計
今期償還金額	31件	159,400円	0円	159,400円

償還金残額	16 件	852,950 円	52,215 円	905,165 円
滞納額(再掲)	15 件	822,950 円	52,215 円	875,165 円

③生活福祉資金小口貸付事業滞納借受世帯状況調査及び償還指導の実施

ア 催告書等の送付〔一般書留・配達証明にて送付した。(年 1 回)〕

平成 30 年 1 月 30 日

対象件数 12 件に対し 15 通

(長期滞納借受人, 連帯保証人 15 通…催告書, 償還中借受人 1 通…未償還残額のお知らせ)

イ 催告書等の送付による償還件数

1 件(3,000 円)の償還あり

ウ 電話, 訪問による償還指導: 随時

(3) 生活困窮者食料支援事業の実施

生活に困窮し, 食料に困っている世帯に対し, 食料支援を行った。

① 生活困窮世帯への当会備蓄食料品の提供

支援件数: 27 件

② 「生活困窮者への食料支援に関する協定」締結先との連携

生活困窮者等に対し民間事業所と連携した食料支援を行い, 困窮者の自立を支援した。

ア 協定締結式

事 項	日 時	場 所
社会福祉法人岳風会	平成30年5月24日	陵北荘 1 階会議室
株式会社倉府食品	平成30年6月28日	リナシティかのや情報研修室

イ 食料支援の内容

- ・社会福祉法人岳風会: 就労継続支援施設で作るパン
- ・株式会社倉府食品: 自社で取り扱う冷凍食品

事 項	件 数	人 数
社会福祉法人岳風会	3件	10人
株式会社倉府食品	5件	17人

(4) 法外援護事業

給付件数: 4 件

給付金額: 31,000 円 (内 21,000 円は返還済)

(5) かごしまおもいやりネットワーク事業

支援件数: 8 件 6 世帯 支援金額: 77,812 円 (食料費・燃料費・公共料金)

10 一般社会福祉事業の推進

(1) 災害援護事業

火災等による被災者に対して, 災害見舞金を支給した。〈 合計 263,000 円 〉

【社協】 災害見舞金 全焼 3 件×20,000 円=60,000 円
 全壊 1 件×20,000 円=20,000 円
 半焼 1 件×15,000 円=15,000 円 〈小計 95,000 円〉

【共募】 災害見舞金 全焼 3 件×15,000 円=45,000 円
 全壊 1 件×15,000 円=15,000 円
 半焼 1 件×10,000 円=10,000 円
 床上浸水 8 件×10,000 円=80,000 円

死亡 1件×18,000円=18,000円 (小計 168,000円)

【日赤】 災害見舞金 全焼(死亡)1件×20,000=20,000円
災害救援物資 半焼 2件 全焼 3件 床上浸水 8件
(毛布, タルケット, ブルーシート, 救急セット, 見舞品セット)

(2) 福祉機器貸出事業

在宅や地域において一時的に福祉機器を必要とする市民に対し、車いすの貸出を行った。
貸出件数及び台数 178件 : 319台

1.1 各種イベントの開催

(1) 鹿屋市ふれあい福祉まつりの開催

(2) 各支所(吾平・輝北・串良)地域ふれあいフェスタの開催

①吾平福祉ふれあいフェスタ

日 時	平成30年12月11日(火) 13:30~16:00
場 所	吾平交流センター湯遊ランドあいら
参加者数	一般120人
内 容	講演「つぼと健康」 演芸「大正琴, 体操, 踊り等」

②串良福祉ふれあいフェスタ

日 時	平成31年2月28日(木) 13:30~16:00
場 所	串良ふれあいセンター
参加者数	一般79人
内 容	第1部 講演「つぼと健康」 第2部 演芸大会「マジック, 舞踊等」

③輝北福祉ふれあいフェスタ

日 時	平成31年3月12日(火) 13:30~16:00
場 所	輝北ふれあいセンター
参加者数	一般165人
内 容	第1部 講演「つぼと健康」 第2部 演芸大会「踊り, 歌, フォークダンス等」

1.2 共同募金配分金事業

鹿児島県共同募金会から一般募金及び歳末たすけあい募金の配分があり、様々な福祉活動を行う団体等に配分した。

(1) 一般募金配分金【配分合計額】6,822,086円

配 分 内 容	配分金
町内会福祉推進助成金	1,650,000円
福祉活動団体助成金	1,783,100円
高齢者祝品等事業	282,720円
公募助成事業(町内会, ボランティア団体等)	1,746,000円
児童生徒への学習支援事業	495,400円
各種イベント(チャリティGG・ゴルフ・福祉フェスタ等)	347,394円
ドライブサロン事業	101,872円

広報啓発事業（社協だより等）	307,600 円
事業事務経費	108,000 円

(2) 歳末たすけあい募金配分金【配分合計額】 2,526,366 円

配 分 内 容	配分金
90 歳以上の高齢者世帯（歳末見舞品事業）	1,024,800 円
地域歳末たすけあい助成事業（公募事業）	829,612 円
児童福祉施設等への助成金	150,000 円
生活困窮者支援	19,890 円
ふれあい・いきいきサロン事業	114,823 円
広報啓発事業（社協だより）	178,000 円
各種イベント（福祉フェスタ）	69,031 円
事業事務経費	140,210 円

(3) 各種イベントの開催

①第 12 回赤い羽根共同募金チャリティグラウンドゴルフ大会の開催

日 時	平成 30 年 10 月 18 日（木）8:40～
場 所	かのやグラウンドゴルフ場
参加者数	405 人(90 チーム)
募 金 額	89,802 円

②第 8 回赤い羽根共同募金チャリティゴルフ大会の開催

日 時	平成 30 年 11 月 24 日（土）8:00～
場 所	J s カントリークラブ鹿屋コース
参加者数	79 人(22 チーム)
募 金 額	70,679 円

1 3 福祉団体等の育成援助

各種福祉団体・福祉関連団体の育成援助に努めた。

1 4 共同募金運動への協力

鹿屋市共同募金委員会が実施する共同募金運動に協力した。

(1) 広報啓発活動

①赤い羽根，ポスター，パンフレット，チラシ等募金資材を使った広報

②社協だよりに掲載

【第 42 号（平成 30 年 10 月 26 日発行）】

【第 43 号（平成 31 年 1 月 11 日発行）】

③懸垂幕の設置（市役所庁舎に設置）

④横断幕の設置（リナシティかのや 2 階北田交差点側に設置）

⑤赤い羽根共同募金寄付型自動販売機（清涼飲料水）の設置 2 台

【社協本所（福祉プラザ内）及び社協本所分室（市社会福祉会館内）】

(2) 募金活動

①一般募金

ア 運動期間（10 月 1 日から 12 月 31 日まで）

イ 街頭募金の実施

- ・実施日 平成30年10月9日(火)
- ・場所 市内17か所のスーパー、量販店など
- ・募金ボランティア数 345人
- ・募金実績 337,602円

ウ 各種別及び本支所の募金総額 【11,179,533円】

- ・内訳

募金種別	募金額
戸別募金	7,560,539円
街頭募金	337,602円
法人募金	1,577,680円
学校募金	292,638円
職域募金	123,534円
イベント募金	314,614円
個人募金	434,669円
その他の募金	538,257円
合計	11,179,533円

②歳末たすけあい募金

ア 運動期間(12月1日～12月31日)

イ 街頭募金の実施

- ・実施日 平成30年12月1日(土)
- ・場所 市内17か所のスーパー、量販店など
- ・募金ボランティア数 373人
- ・募金実績 342,541円

ウ 各種別及び本支所の募金総額 【3,395,518円】

- ・内訳

募金種別	募金額
戸別募金	2,603,573円
街頭募金	342,541円
法人募金	3,000円
学校募金	0円
職域募金	112,034円
イベント募金	0円
個人募金	121,000円
その他の募金	213,370円
合計	3,395,518円

③各種別募金の内容

戸別募金 【町内会の各世帯に募金協力依頼】

職域募金 【市内の官公署等の職員に募金協力依頼】

街頭募金 【市内の17店舗に協力依頼し、店舗の利用客等に募金協力依頼】

- 法人募金 【市内の企業・病院等に募金協力依頼】
- 学校募金 【市内の小中高校等に通学する児童・生徒等に募金協力依頼】
- 個人募金 【一般の個人に募金協力依頼】
- イベント募金 【各種イベントでの募金活動】
- その他の募金 【企業や団体が催しなどで得た益金や公共施設等に設置した募金箱,
共同募金自動販売機の益金等】

15 日本赤十字社会員増強運動への協力

日本赤十字社鹿児島県支部鹿屋市地区が実施する会員増強運動に協力した。

(1) 広報活動

- ①5月は日本赤十字社会員増強運動月間として広報啓発に努めた。
 - ア 広報かのや(5月通常版)を活用しての広報
 - イ ポスター, パンフレット, チラシ等募金資材を使った広報
 - ウ 懸垂幕の設置 (市役所庁舎に設置)
 - エ 横断幕の設置 (リナシティかのや2階北田交差点側に設置)
 - オ 5月3日開催のリナフェスタで日本赤十字社の活動を紹介

②協賛委員研修会の開催

- 日 時 平成30年6月18日(月) 14:00~15:30
- 場 所 リナシティかのや2階 情報研修室
- 参加者 協賛委員25人
- 内 容 日本赤十字社の活動, 協賛委員活動

(2) 会員募集

- ①募集期間 H30年4月1日~H31年3月31日(5月は会員増強運動月間と定めている。)
- ②納入実績額 【9,743,946円】

・内訳

区 分	会費額
個人・法人等	9,262,946円
ダイレクトメール	481,000円
合 計	9,743,946円

【在宅福祉サービス課所管】

1 介護保険事業の取り組み及び実施

(1) 居宅介護支援事業（本所分室・輝北支所）

高齢者等が居宅において、適切な保健医療及び福祉サービスを多様な事業所から総合的かつ効率的に提供され、自立した質の高い日常生活が送れるように、介護相談及び介護計画の作成等の支援を行った。

- ① 介護支援専門員数 8人（嘱託 8人）
- ② ケアプラン作成依頼実人数 248人（内：介護予防プラン作成依頼実人数 35人）
- ③ 年間ケアプラン作成件数 2,401件（内：介護予防ケアプラン作成件数 244件）
- ④ ケアプラン介護度別取扱い件数

区 分		年間実績	月平均	割 合
要支援 1		67 件	5.6 件	2.8%
要支援 2		197 件	16.4 件	8.2%
小 計		264 件	22.0 件	11.0%
要介護 1		459 件	38.3 件	19.1%
要介護 2		646 件	53.8 件	26.9%
要介護 3		405 件	33.8 件	16.9%
要介護 4		443 件	36.9 件	18.4%
要介護 5		184 件	15.3 件	7.7%
小 計		2,137 件	178.1 件	89.0%
合 計		2,401 件	200.1 件	100.0%
予 防 給 付	新 規	15 件	1.3 件	
	継 続	229 件	19.1 件	
	計	244 件	20.3 件	
住宅改修作成		23 件	1.9 件	

(2) 訪問介護事業（本所分室）

訪問介護員が利用者の居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、日常生活に関する相談及び助言その他の生活全般にわたる援助及び支援を適切に行った。

- ① 訪問介護員従事者数 25人（嘱託 4人，登録 21人）
- ② 訪問介護利用者実人数 127人
- ③ 年間訪問介護回数 10,757回
- ④ サービス内容

区 分		年間実績	月平均
サービス内容	身体介護中心業務	1,957 回	163.1 回
	身体介護・生活援助業務	2,264 回	188.7 回
	生活援助中心業務	6,536 回	544.6 回
	合 計	10,757 回	896.4 回

⑤ 介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数

要支援 1	132 人	635 回	11.0 人	52.9 回	12.4%	5.9%
要支援 2	301 人	1,869 回	24.1 人	155.8 回	28.3%	17.4%
小 計	433 人	2,504 回	36.1 人	208.7 回	40.7%	23.3%
要介護 1	210 人	1,843 回	17.5 人	153.6 回	19.7%	17.1%
要介護 2	260 人	3,459 回	21.6 人	288.2 回	24.4%	32.2%
要介護 3	69 人	767 回	5.8 人	63.9 回	6.5%	7.1%
要介護 4	77 人	1,618 回	6.4 人	134.8 回	7.2%	15.0%
要介護 5	15 人	566 回	1.3 人	47.2 回	1.5%	5.3%
小 計	631 人	8,253 回	52.6 人	687.8 回	59.3%	76.7%
合 計	1,064 人	10,757 回	88.7 人	896.4 回	100.0%	100.0%

(3) 訪問入浴介護事業（本所分室）

訪問入浴車でその居宅を訪問して浴槽を提供し、看護職員及び介護職員が要介護者等の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、居宅における入浴の援助を行うことによって、利用者の身体の清潔の保持、心身機能の維持等が図られるよう援助を行った。

- ① 訪問入浴介護従事者数 18 人
 ② 訪問入浴介護利用者実人数 77 人
 ③ 年間訪問入浴介護回数 1,998 回
 ④ 介護度別利用者数及び訪問回数

区 分	年間実績		月平均		割 合	
	利用者数	回 数	利用者数	回 数	利用者数	回 数
要介護 1	0 人	0 回	0 人	0 回	0%	0%
要介護 2	12 人	111 回	1.0 人	9.3 回	4.0%	5.6%
要介護 3	30 人	245 回	2.5 人	20.4 回	10.2%	12.3%
要介護 4	102 人	606 回	8.5 人	50.5 回	34.6%	30.3%
要介護 5	151 人	1,036 回	12.6 人	86.3 回	51.2%	51.8%
合 計	295 人	1,998 回	24.6 人	166.5 回	100.0%	100.0%

2 障害者福祉サービス事業の取り組み及び実施

訪問介護員が利用者の居宅において日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言並びに外出時における同行援護及び移動支援、その他の生活全般にわたる支援を適切に行った。

(1) 障害者居宅介護事業

- ① 訪問介護従事者数 25 人（嘱託 4 人，登録 21 人）
 ② 訪問介護利用者実人員 33 人（身体 19 人，精神 10 人，知的 4 人）
 ③ 年間訪問介護回数 4,786 回
 ④ 利用者数及び訪問回数

区 分		年間実績	月平均
サービス内容	身体介護業務	830 回	69.2 回
	家事援助業務	3,928 回	327.3 回
	通院介護業務	28 回	2.3 回
	合 計	4,786 回	398.8 回

(2) 同行援護事業

- ① 同行援護従事者数 10人 (嘱託 3人, 登録 7人)
- ② 同行援護利用者実人員 10人
- ③ 年間同行援護回数 404回
- ④ 年間利用者及び同行援護回数

年間実績		月平均	
利用者数	回数	利用者数	回数
67人	404回	5.6人	33.7回

(3) 障害者移動支援事業 (ガイドヘルプ)

- ① 移動支援従事者数 13人 (嘱託 3人, 登録 10人)
- ② 移動支援利用者実人員 7人 (身体介護「有」4人, 「無」3人)
- ③ 年間移動支援回数 179回
- ④ 年間利用者数及び移動支援回数

区 分	合 計		平 均	
	利用者数	回数	利用者数	回数
身体介護を伴う場合	20人	33回	1.7人	2.7回
身体介護を伴わない場合	52人	146回	4.3人	12.7回
合 計	72人	179回	6人	14.9回

(4) 身体障害者訪問入浴サービス事業

- ① 訪問入浴介護従事者数 18人 [看護職員 (嘱託 2人, 登録 8人)
介護職員 (嘱託 3人, 登録 4人, 派遣 1人)]
- ② 訪問入浴介護利用者実人数 9人
- ③ 年間訪問入浴介護回数 689回
- ④ 年間利用者及び訪問回数

年間実績		月平均	
利用者数	回数	利用者数	回数
92人	689回	7.7人	57.4回

3 権利擁護推進センターの円滑な運営と高齢者等の権利擁護の推進

高齢者や障がい者等の意思能力や生活状況に応じ、成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を活用して、権利擁護支援の推進を図った。

(1) 法人後見事業の実施

家庭裁判所からの選任により、判断能力が不十分な認知症高齢者や精神障がい者等の法律面や生活面を支援する成年後見事業を行った。

①年間実績

受 任 件 数	15件 (後見類型)
H30 年度新規受任件数	2件 (後見類型)
後 見 終 了 件 数	1件
延 受 任 件 数	18件
相 談 件 数	47件 (制度説明, 後見事務等)
年 間 取 扱 件 数	568件 (入退院手続き, 死後事務等)

②委員会の開催

権利擁護推進センターが行う事業の適正な運営及び透明性、公平性を図ることを目的に実施した。

【運営委員会】

日 時 平成31年3月12日(火) 17:00~18:30

内 容 ・ 講義「成年後見制度利用促進計画について」

講師 鹿児島家庭裁判所鹿屋支部 主任書記官 安藤葉子 氏

- ・ 家庭裁判所との意見交換(裁判所長, 庶務課長, 主任書記官)
- ・ 権利擁護推進センターの事業報告について

出席者 運営委員8人

③市民後見人養成講座の開催

地域で安心した生活を続けたいという地域福祉推進の観点から、市民を対象に、養成講座を開催した。

※市民後見人とは、一般市民による成年後見人です。認知症や知的障害などで判断能力が不十分になった人に、親族や弁護士・司法書士等がいない場合に、同じ地域に住む市民が、家庭裁判所から選任され、本人に代わって財産の管理や介護契約などの法律行為を行います。

ア 市民後見人養成講座事前説明会

日 時 平成30年7月26日(木)

(1回目) 11:00~12:00, (2回目) 18:30~19:30

場 所 市社会福祉会館大会議室

参加者 (1回目) 11人 (2回目) 3人

イ 市民後見人養成講座

日 程 9月15日~11月10日までの10日間。(座学9日間, 現場実習1日間)

時 間 総時間49時間40分【座学42時間40分, 実習7時間00分】

場 所 市社会福祉会館大会議室ほか

受講者 13人

修了者 13人

日 程	講義内容	時 間	講 師
9/15 (土)	開講式	9:30~10:00	権利擁護推進センター
	基調講演	10:00~12:00	天羽浩一氏(元大学教授)
	鹿屋市の福祉の現状	13:00~14:00	鹿屋市高齢福祉課長
	権利擁護と意思決定	14:00~15:00	田中正信氏(社会福祉士)
	市民後見人の背景	15:10~16:30	田中弘子氏(社会福祉士)
9/22 (土)	成年後見制度概論Ⅰ	10:00~12:00	新丸和博氏(リーガルサポート)
	成年後見制度概論Ⅱ	13:00~14:30	山田優作氏(リーガルサポート)
	家庭裁判所の役割	14:40~16:10	安藤葉子氏(家裁鹿屋支部)
9/29 (土)	健康保険制度の概要等	10:00~11:00	鹿屋市健康保険課長
	介護保険制度の概要等	11:00~12:00	鹿屋市高齢福祉課職員
	高齢者施策・虐待防止法概要	13:00~14:00	鹿屋市高齢福祉課職員

	認知症の特性及び対象者理解	14:10～15:50	市地域包括支援センター
	事前実習オリエンテーション	15:50～16:10	小出水大樹氏 (恵仁会鹿屋長寿園)
10/6 (土)	民法の基礎知識	10:00～11:00	藤尾直人氏 (弁護士)
	刑法・消費者保護の概要	11:00～12:00	
	税の仕組み・申告制度の概要	13:00～14:00	鹿屋市税務課職員
	消費者被害と現状	14:10～15:10	市消費生活センター
10/10 (水) ～10/11 (木)	現場体験 (1日間)	9:00～16:00	恵仁会鹿屋長寿園
10/13 (土)	障害者総合支援法・障害福祉サービスの概要	10:00～11:00	障がい者基幹相談支援センター
	障害者虐待防止法等の概要	11:00～12:00	
	知的障害・発達障害の特性, 対象者理解	13:00～14:40	
	精神障害者の特性・対象者理解	14:50～16:20	新西真理恵氏 (精神保健福祉士)
10/27 (土)	生活保護法の概要	10:00～11:00	鹿屋市福祉政策課職員
	生活困窮者自立支援制度の概要	11:00～12:00	
	年金の仕組み・公的年金の概要	13:00～14:30	西田一世氏 (社会保険労務士)
	地域福祉概論 I	14:40～16:20	古市幹朗氏 (県社協)
11/3 (土)	福祉サービス利用支援事業・権利擁護推進センターの概要	10:00～11:00	権利擁護推進センター
	後見事務の実際・財産目録や報告書の作成	11:00～12:00	遠矢隆一氏 (リーガルサポート)
	後見終了の手続き・死後事務	13:00～14:00	宇都明子氏 (リーガルサポート)
	相談の実際・事例検討	14:10～16:10	田代啓太氏 (リーガルサポート)
11/8 (木)	補講 (成年後見制度の概要)	19:00～21:00	新丸和博氏 (リーガルサポート)
11/10 (土)	地域福祉概論 II	9:30～11:00	古市幹朗氏 (県社協)
	対人援助の基礎と演習①	11:10～12:40	田中弘子氏 (社会福祉士)
	対人援助の基礎と演習②	13:30～14:50	
	グループワーク (研修振り返り)	15:00～16:00	
	閉講式	16:00～16:10	権利擁護推進センター

④市民向けの制度啓発に関する事業

成年後見制度や福祉サービス利用支援事業を中心とした高齢者・障がい者等の権利擁護について考えるためのセミナー等を開催した。

ア 平成 30 年度権利擁護推進セミナー

日 時 平成 31 年 3 月 7 日 (木) 14:00～16:00

場 所 市社会福祉会館大会議室

内 容 「成年後見制度の仕組み」

講 師 法テラス鹿屋法律事務所 代表 弁護士 野間修平 氏

参加者 一般住民, 民生委員, 市民後見人養成講座修了者, 福祉関係者 61 人

⑤鹿屋市高齢者虐待防止ネットワーク推進協議会への参加

日 時 平成 30 年 6 月 28 日 (木) 15:00～16:30

場 所 鹿屋市役所7階 大会議室

⑥家事関係機関との連絡協議会への参加

日 時 平成30年10月26日(金) 13:30~16:00

場 所 鹿児島家庭裁判所大会議室

(2) 福祉サービス利用支援事業の実施

福祉サービスの利用や日常的な金銭管理に関して、自分ひとりでは判断が困難な方に対して、「福祉サービスの利用援助」「日常的な金銭管理サービス」「書類等の預かりサービス」を提供し、住み慣れた地域で安心した生活が送れるように支援を行った。

①年間実績

相談援助件数	1,632件
契約締結件数	19件
解約・終了件数	19件
現在の実利用件数	99件(平成31年3月31日現在)
年間取扱い件数	118件

②平成30年度福祉サービス利用支援事業に係る実地業務調査

日 時 平成30年10月24日(水) 10:30~15:00

場 所 市社会福祉会館内権利擁護推進センター内

調査実施者 鹿児島県社会福祉協議会長寿社会推進部 5人

出席者 10人(職員5人, 支援員5人)

③福祉サービス利用支援事業利用支援員研修会

日 時 平成30年10月9日(火) 11:00~15:30

場 所 リナシティかのや情報研修室

参加者 2人(職員1人, 支援員1人)

④県社協主催の専門員会議に出席(2回/2人)

4 生きがい対応型デイサービス事業の実施(輝北支所)

家に閉じこもりがちな高齢者等に対し、通所によって、身体状況に応じた日常動作訓練、趣味活動等のきめ細かなサービスを提供した。

(1) 登録者数 79人

(2) 年間利用者数 2,956人(1日平均15.8人)

(3) 実施日数 187日

(4) サービス内容 教養講座, 高齢者スポーツ活動, 創作活動, 手芸・木工・絵画等の趣味活動, 日常動作訓練等

5 肝属地区障がい者基幹相談支援センター事業の実施

それぞれの障がい(身体・知的・精神)に応じた総合的な相談支援が行われるよう適切な管理を行った。

① 管理者を1名配置し、相談員の勤務等に関する管理(労務管理に属することを除く。)

② 身体障がい「みささぎ」、知的障がい「こだま」、精神障がい「あゆみ」の3相談支援事業所が実施する事業との連携

③ 相談室の提供及び相談環境の整備

④ 開設日及び開設時間

開設日	開設時間	休日
月～金	8：30～17：00	日曜日，祝日
土	8：30～12：00	年末年始（12月29日～1月3日）

6 鹿屋市社会福社会館の適正な管理・運営

社会福社会館については，民間福祉団体等の活動の拠点として適切かつ効率的な管理・運営に努めた。

(1)利用者数 4,133人

(2)利用者数内訳

区分	年間利用者数	区分	年間利用者数
社協関係	2,436人	福祉協力団体	748人
福祉団体	274人	その他(一般)	675人
		合計	4,133人